

くすわかば



令和5年度学校だより 第30号

令和6年3月11日発行

熊本市立中緑小学校

校長 林田 匡

6年生を送る会、送別遠足(スケート教室)

3月8日(金)は6年生を送る会、そして送別遠足を実施しました。6年生を送る会では「校内かくれんぼ」「メッセージ宝探し」を行いました。これは、1年生から5年生のまでの子どもたちが「中緑総会」で話合って決めたもので4・5年生が中心となって会の準備から運営までがんばってくれました。その後、アクアドームまで徒歩で移動し、昼食後にスケートを約1時間30分近く楽しみました。最初は恐る恐るリンクに入った子どもたちでしたが慣れてくるとスイスイ滑る姿が見られました。小学校の年代で様々な体験をすることはとても重要で、スケートも大人



になってから滑ろうと思ってもなかなかできません。このような体験活動ができるのも中緑小ならではの感想です。今後も安全面に配慮しながら続けていきたい行事の一つです。

アクアドームからの帰りは貸切バスで学校の側まで移動をしました。移動に使用した貸切バスおよびスケートの貸靴の料金は、PTA教育活動振興費から支出していただいています。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。



NPO 法人ホークスジュニアアカデミーによるキャッチボール教室

6日(水)の2校時に、3・4年生を対象にホークスジュニアアカデミーのスタッフによるキャッチボール教室を行いました。当日は、スタッフとして元中日ドラゴンズ、広島東洋カープで活躍された若林隆信さん、昨年までホークスの投手として活躍された高橋純平さんが来校され、指導を受けました。限られた時間の中でしたが、ボールの投げ方、捕球の仕方、バットスイングについて学び、その後簡単なティーボールゲームを行いました。あっという間の時間で、子どもたちからも「野球が好きになりました」「もっとやりたかった」など前向きな感想が聞かれました。今後も子どもたちが様々な経験ができるよう積極的に外部との連携を深めていきたいと思ひます。



第2回いじめ防止等対策委員会

6日(水)の15時30分から本年度第2回目の本校いじめ防止等対策委員会を開催しました。この会は、いじめ防止対策推進法第22条に基づき、本校におけるいじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処等に関する措置を実効的に行うため、常設の組織を設置すること。また、外部専門家から意見を聞き、学校の対応等に活用すること。学校で把握したいじめに対して、組織的な対応を推進するとともに、その取組に対して協議、調整、評価を行うことを目的として行っています。今回は、熊本南警察署スクールサポーターの藤本様、天明中学校区スクールカウンセラーの陳先生をお招きして、本校のいじめ防止等の取り組みについてご意見をいただきました。学校では子どもたちには毎月アンケートを実施し、いじめ等の早期発見、早期対応に努めています。今後も子どもさんの様子等で気になることがありましたら遠慮なく学校までご相談ください。

